

（平成 30 年 9 月試験研究業務月報）

試験研究課題：丹後地域における産地強化のための果樹複合経営の確立

研 究

ブドウの高品質化を期待して被覆資材を検討

当所では、今年度からブドウについて、光合成促進効果が示されている被覆資材を活用した高糖度な果実の生産方法を検討しています。

5 月 1 日から 9 月 10 日の収穫まで被覆資材を設置した状態で 2 品種を栽培した結果、「シャインマスカット」では、資材を設置した区の方が、明らかに果皮の緑色が強く残り、外観品質の向上が認められました。

今後、糖度や酸度などの品質の調査・考察を進め、本資材のより有効な活用方法を検討していきます。



被覆資材を雨よけトンネルのビニルの上に被せるように設置（ピンクの列が設置区）



9 月 10 日に収穫した「シャインマスカット」
（左：対照区 右：被覆資材設置区）

農 林 セ ン タ ー （ 丹 後 農 業 研 究 所 ）